

いちから
わかる!



高等教育が無償化されるの？

●授業料・入学金の減免額 ()は入学金の減免額

	国公立	私立
大学	約54 (約28) 万円	約70 (約26) 万円
短大	約39 (約17) 万円	約62 (約25) 万円
高等 専門学校	約23 (約8) 万円	約70 (約13) 万円
専門学校	約17 (約7) 万円	約59 (約16) 万円

給付型奨学金の支給額 高等専門学校はそれ ぞれの分類の5～7割 の額を支給 大学・短大・専門学校

	国公立	私立
自宅生	約35 万円	約46 万円
下宿生	約80 万円	約91 万円

住民税非課税世帯

授業料等減免

給付型奨学金

年収目安(万円)
約270
約300
約350

2/3
1/3 1/3

2/3

住民税非課税世帯の学生の
2/3又は1/3を支援

大学・専門学校の授業料や奨学金。低所得世帯に限られる

コブク郎 大学の授業
が、無償化されるの？

A 修学支援の法律が成
立した。制度の柱は二つあ
る。一つは、授業料や入学
金を減免した大学に、国が
その分のお金を払う仕組

み。もう一つは、生活費な
どのため、返済不要の奨学
金を学生に渡すことだ。

コ 1人あたりの支援額
はどれくらい？

A 最も手厚い場合は、
国公立なら約54万円、私立

なら約70万円の授業料が免
除される。奨学金は自宅通
学かどうかによって違っ
れど、私立の下宿生なら最
大で年約91万円を受け取れ
る。専門学校生でも支援対
象になる可能性があるよ。

コ すべての学生が対象
になるのか？

A いや、低所得世帯の
子どもだけだ。金額の支援
を受けられるのは、「両親
と本人、中学生」のモデル
世帯なら、年収270万円
未満で住民税が課税されな
い世帯。年収が上がると支
援額も減り、380万円を
超えるとゼロになるんだ。

コ 収入がそれ以上で
も、大変な家はあるよね。

A 国会でも、これまで
支援を受けていた学生が、
対象から外れることについ
ての質問が多かったよ。こ
れからの重要な課題だ。

コ なせ導入するの？

A 大学などへの進学率
は現在、約8割だけど、低
所得世帯に限ると4割程度
にとどまる。これを8割に
引き上げて、格差の固定化
を防ぐのが狙いだ。支援対
象は最大75万人になり、約
7600億円が必要にな
る。財源は、今年10月に予
定される消費増税で増える
収入の一部をあてる。

コ どの大学や専門学校
に行ってもいいの？

A 理事に外部人材を複
数任命していることなど、
四つの要件を満たさない大
学などに通う学生は対象か
ら外れる。制度は来年4月
から始まる予定で、文部科
学省は夏ごろには対象とな
る大学などを公表する方針
だ。

(増谷文生)

日本学生支援機構奨学金 ～予約採用申込み説明会～

令和元年6月26日・27日
東京農業大学第二高等学校
事務部 大澤 久

説明会を始める前に・・・

◆ 持ち物の確認

- ① 黒色ボールペン（フリクション等消せるものは不可）
- ② 生徒本人用の印鑑（朱肉を使用するもの。スタンプ印は不可）
- ③ マーカー（色は自由）

◆ 参加するにあたっての準備

- ① 保護者と話し合ってきたか
- ② ガイダンス動画は視聴してきたか
- ③ webでお知らせを登録してあるか

高等教育無償化制度のイメージ図

二階建ての高等教育無償化制度

1 階：授業料・入学金の減免（学費の支援）・・・大学等が行う

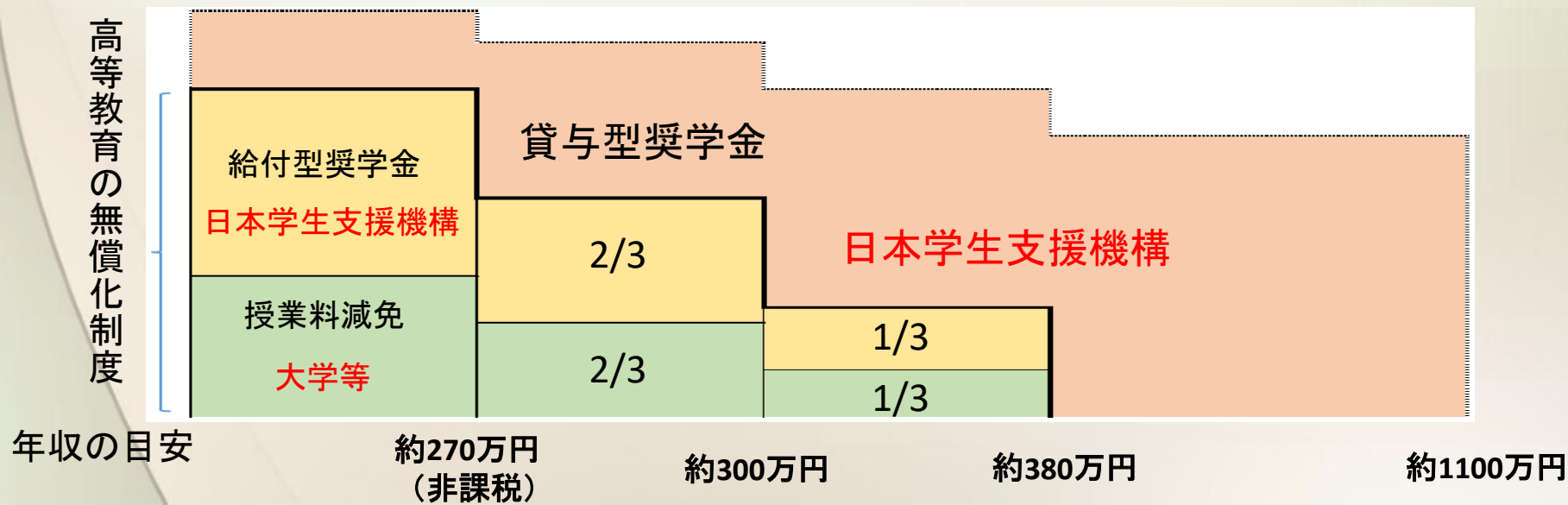
（入学後に手続き）

2 階：給付型奨学金の支給（生活費の支援）・・・日本学生支援機構が行う

（予約採用申込み）

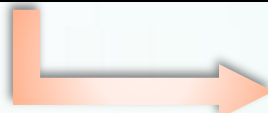


足りない！！ 3 階：貸与奨学金の手当・・・日本学生支援機構が行う
（予約採用申込み）



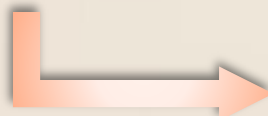
対象の違いを理解する

- ◆ 高等教育無償化制度の対象となる人（非課税世帯等）
= 給付型奨学金に申し込める

 もらえるお金（返済の必要なし）

必ず予約採用に申し込む

- ◆ 高等教育無償化の対象とならない人
= 貸与型奨学金のみ申し込める

 返さなければならないお金（返済の必要あり）

よく検討したうえで予約採用に申し込む

日本学生支援機構奨学金の種類

原則として返さなくていい**給付奨学金**と、返す必要がある**貸与奨学金**があります。

奨学金の種類		金額	
給付奨学金 (原則 返還不要)		月額	支給月額は学校の種別（大学、専修学校等）、設置者（国公立・私立）、通学形態（自宅・自宅外）等によります。
貸与奨学金 (返還が必要)	第一種奨学金 （利息 なし ）	月額	貸与月額は、学校の種別（大学、専修学校等）、設置者（国公立・私立）、通学形態（自宅・自宅外）等によります。
	第二種奨学金 （利息 あり ）	月額	2万円～12万円（1万円単位）の中から選択できます。
	入学時特別増額貸与奨学金 （利息 あり ）	一時金	10万円～50万円（10万円単位）の中から選択できます。

知ってほしいポイント（給付型）

給付奨学金制度の趣旨

日本学生支援機構の給付奨学金は、高等教育無償化に向けた国の施策のひとつとして、意欲と能力のある若者が経済的理由により進学及び修学の継続を断念することのないよう、原則として返還義務のない奨学金を支給することにより進学等を支援するものです。

給付奨学生としての自覚

国費を財源としている給付奨学金の支給を受ける奨学生は、給付奨学生としての自覚を持って学業に精励しなければなりません。

進学後の学業成績などが基準を下回る場合、奨学金の支給を打ち切ることがあります。さらに、やむを得ない理由がなく学業成績が著しく不振の場合、学校から退学などの処分を受けた場合は、返還が必要になることがあります。

支給額の見直し

毎月の支給額は、前年の所得金額等に基づき、毎年度秋頃に見直されます。

対象となる進学先

給付奨学金を利用できる進学先は、国等から対象となることの確認を受けた学校です。

確認を受けた学校は、国等により本年夏頃に公表される見込みです。

進学前には振り込まれません！

奨学金は、進学後に振込みが始まります。

※授業料等の減免

給付奨学金の支給対象の学生は、授業料・入学金の減免も同時に受けることができます。ただし、別途、進学先の学校での申込みが必要ですので、詳細については、進学先決定後に進学先の学校に問い合わせてください。

知ってほしいポイント（貸与型）

あなた自身が借りるもの

貸与奨学金は、「もらう」ものではなくあなた自身が「借りる」ものです。

あなた本人が、将来、返還していく義務を負います。

本当に必要な金額？ 借り過ぎに注意！

貸与を受けようとする人は、あなたの家庭の経済状況や人生・生活設計に基づき、奨学金の必要性、返す時の負担などを十分考慮し、学資として必要となる適切な金額を借りるようにしてください。

次の世代へリレーされる

奨学生が学校を卒業してから返還するお金が次の世代の奨学金として使われます。

無理なく返還できる救済制度

返還中に病気・失業などで返還が困難になった場合は、状況に応じて毎月の返還額を減額して返還期間を延長する制度や、返還期限を先送りにする制度等があります。

進学前には振り込まれません！

奨学金は、進学後に振込みが始まります。進学前に必要となる「入学金」等には利用できません。

知ってほしいポイント（共通）

あなた自身が手続きをするもの

奨学金を申し込み、利用するのは「あなた本人」です。大学等進学前に申込みの手続きをすることから卒業後の返還まで、奨学金に関する手続きはすべてあなたが行う必要があります。

家族でしっかり相談しましょう

奨学金の種類や月額等、将来のことを考えて利用するのはもちろん、本当に必要な額を利用するよう、家族でしっかり話し合しましょう。

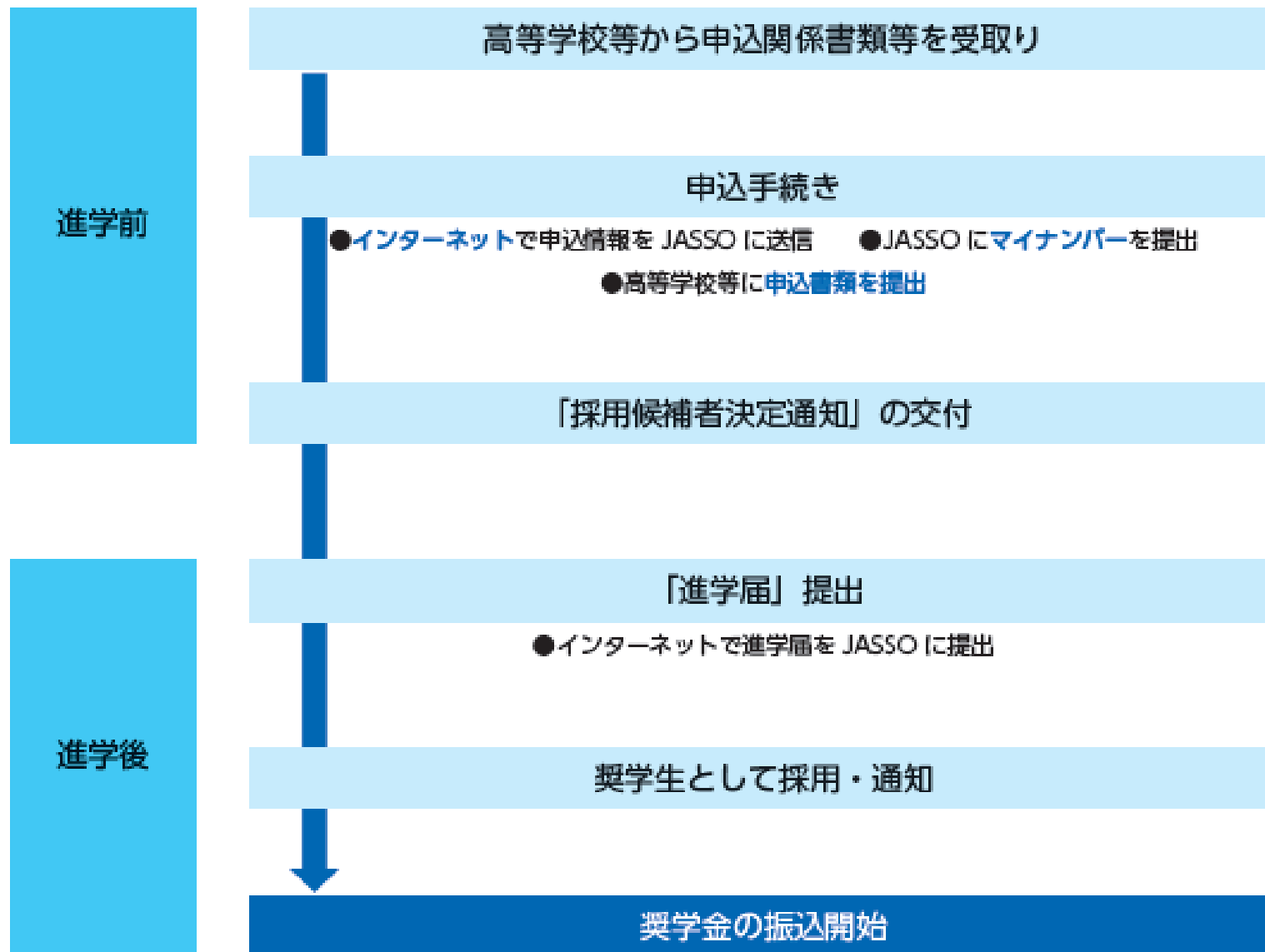
学校の指示にしたがいましょう

申込手続きはすべて在籍している学校を通じて行うため、先生の指示にしたがって手続きを進めましょう。

マイナンバーはJASSOに直接提出

マイナンバーは学校ではなくJASSOに直接提出します。

予約採用全体の流れ ～申込みから振込みが始まるまで～



予約採用申込手続きの流れ

- 1 期限の確認
手続きことの期限を確認します。(確認書提出、マイナンバー提出、スカラネット入力等)
- 2 必要書類の確認
申込みに必要な各種証明書類、マイナンバー関係書類等を用意します。
- 3 「スカラネット入力準備用紙」の記入
この冊子を読みながら、「スカラネット入力準備用紙」に必要な項目をすべて記入します。
 - ① ID・パスワードの記入
学校から示されたID・パスワード、準備をしたマイナンバー提出書に記載のID・パスワードを記入します。
 - ② あなた自身の情報の確認
申込資格を含むあなたの情報を確認します。
 - ③ 希望する奨学金の検討
希望する奨学金の種類、金額等を検討します。
 - ④ 世帯人員・生計維持者の確認
世帯人員及び生計維持者が誰になるのかを確認します。
 - ⑤ 収入状況の確認
あなた、及び生計維持者の収入状況を確認し、必要な書類を準備します。
 - ⑥ 資産の確認 《給付のみ》
あなた、及び生計維持者の資産額を確認します。
 - ⑦ 家族情報 《貸与のみ》
あなた以外の家族情報を記入します。
 - ⑧ 特別控除の確認 《貸与のみ》
条件に該当するものを確認し、控除を希望する場合は必要な書類を準備します。
 - ⑨ 家庭事情の記入
特に説明を要する家庭の事情等を記入します。

- 4 スカラネットでの申込入力
学校から指定された期限までに「スカラネット入力準備用紙」を見ながらインターネットで申込みをします。
- 5 受付番号の記入
各提出書類の「受付番号」欄に、インターネットでの入力完了時に表示される「受付番号」を記入します。
- 6 必要書類の提出・マイナンバーの提出
受付番号の記入を終えた書類一式を学校に提出します。
マイナンバー関係書類は、学校ではなくJASSOが指定する先に郵送します。

申込み手続き完了

※申し込みのてびき (P.2) 参照

主な期限の確認

- ① 予約採用申込み説明会（関係書類の受け取り）
6月26日（水）、6月27日（木）
- ② スカラネットによる申し込み（個人情報を入力）
- ③ 事務部への必要書類提出（内容の確認を受ける）
7月16日（月）
※なるべく早く提出
- ④ 日本学生支援機構へマイナンバーの郵送
②が終了してから1週間以内

スカラネット入力前に事務部に相談が必要な者

以下に該当する者は、スカラネット入力前に奨学金担当者へ申し出る

- A) 保護者が2018年1月2日以降に就職又は転職した者
- B) 保護者が失業中の者
- C) 保護者が2018年1月1日時点で海外赴任等により日本国内に住民票（住民登録）がなかった者
- D) 特別控除のうち、単身赴任、長期療養者、災害等の被害者を適用しないと基準に達しない者
- E) その他、特別な事情がある者

上記に該当しない者はスカラネットの入力を行う

スカラネットの入力

～入力準備用紙の作成～

スカラネット入力準備用紙を作成する
入力に必要な2つのIDとパスワード

- ① 学校から交付される識別番号（全員共通）

ID:

PW:

- ② 「マイナンバー提出書」に記載されているもの

ID:

PW:

入力準備用紙が作成出来たら、一気に入力する

スカラネット入力準備用紙（見本）①

1. ID・パスワード

「申込みのてびき」6ページ

項目	内容
●学校から交付される識別番号	ユーザID 3 3 3 0 6 8 0 0
	パスワード n c d e g 8 8 x
●「マイナンバー提出書」に記されているID・パスワード	申込ID Y D 1 9
	パスワード

2. あなたの情報

「申込みのてびき」7ページ

項目	内容
●漢字氏名	姓 名
●カナ氏名	姓 名
●性別（任意）	男 ・ 女
●国籍	☒ 日本国 ・ 日本国以外
●在留資格	(国籍が「日本国以外」の人のみ回答) 永住者 ・ 法定特別永住者 ・ 日本人の配偶者等 ・ 永住者の配偶者等 ・ 定住者
在留期限	(在留資格が「法定特別永住者」、「永住者」以外の人のみ回答) (西暦) 年 月
永住の意思	(在留資格が「定住者」の人のみ回答) あり ・ なし
●生年月日	(西暦) 2001 年 月 日
●現住所 (今住んでいる住所)	〒 都・道・府・県
●電話番号	-
●携帯番号	-

↑
携帯だけでもよい

3. 在学・履歴情報

「申込みのてびき」7ページ

項目	内容
●学校名	東京農業大学第二高等学校
●課程	☒ 全日制 ・ 定時制 ・ 通信制
●学科	☒ 普通 ・ 農業 ・ 水産 ・ 工業 ・ 商業 ・ 家庭 盲・聾・養護 ・ 衛生看護 ・ 総合 ・ その他
●クラス	3 年 組 出席番号
●卒業（予定）年月	(西暦) 2020 年 3 月
●日本学生支援機構 奨学金の利用経路	有 (奨学生番号:) ・ ☒ 無

5. 家族情報

「申込みのてびき」10～15ページ

項目	内容
●施設等在籍状況	社会的養護を必要とする人ですか。 はい (以下のいずれかに該当) ・ ☒ いいえ (いずれにも該当しない) (上記「はい」と答えた人のみ回答) 児童養護施設に入所 ・ 児童自立支援施設に入所 ・ 児童心理治療施設に入所 ・ 自立援助ホームに入所 ・ 里親に養育 ・ ファミリーホームで養育
●前年の所得により今年度課税された	はい ・ ☒ いいえ ※前年の所得が125万円（成年の場合は35万円）を超えると課税されます。
●同一世帯の家族人数	人（あなたを含む）

注)

※ 同一世帯に父母ともいる場合、収入の有無によらず、必ず父母とも「生計維持者」欄へ入力してください。

項目	内容
●続柄（あなたからみた関係）	父・母 祖父・祖母・申込者本人・その他
●漢字氏名	姓 名
●カナ氏名	姓 名
●生年月日	☒ 昭和 ☒ 平成 年 月 日
●マイナンバーの提出準備	☒ 準備できている ・ これから準備 ・ 提出できない
●提出できない事情	海外居住等のためマイナンバーの交付を受けていない 病気等により署名できない ・ その他
●生活保護を受給している	はい ・ ☒ いいえ
★生活扶助を受給している	(上記「はい」と答えた給付希望者のみ回答) はい ・ いいえ
●2019年1月1日時点で日本国内に住民票の登録がありましたか	☒ はい ・ いいえ
▲申込時点の所得の状況	☐ 1. 給与所得 (☐ 2018年1月2日以降に就職・転職) ☐ 2. 商店・農業工業、個人経営による所得 (☐ 2018年1月2日以降に開業) ☐ 3. 雇用保険（失業手当） ☐ 4. 生活保護費 ☐ 5. 年金 ☐ 6. 傷病手当 ☐ 7. 児童手当・児童養育手当・特別児童扶養手当 ☐ 8. その他の収入（7.以外の公的手当・援助や養育費等） ☐ 9. 無収入 (☐ 2018年1月2日以降に退職・廃業)

スカラネット入力準備用紙（見本）②

無収入であっても必ず申告する

項目	内容
●続柄（あなたからみた関係）	父・母 祖父 祖母 申込者本人 その他
●漢字氏名	姓 名
●カナ氏名	姓 名
●生年月日	昭和 平成 年 月 日
●マイナンバーの提出準備	準備できている ・ これから準備 ・ 提出できない
●提出できない事情	海外居住等のためマイナンバーの交付を受けていない 病気等により署名できない ・ その他
●生活保護を受給している	はい ・ いいえ
★生活扶助を受給している	（上記「はい」と答えた給付希望者のみ回答） はい ・ いいえ
●2019年1月1日時点で日本国内に住民票の登録がありましたか	はい ・ いいえ
▲申込時点の所得の状況	☐ 1. 給与所得 （□2018年1月2日以降に就職・転職） ☐ 2. 商店・農業工業、個人経営による所得 （□2018年1月2日以降に開業） ☐ 3. 雇用保険（失業手当） ☐ 4. 生活保護費 ☐ 5. 年金 ☐ 6. 傷病手当 ☐ 7. 児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当 ☐ 8. その他の収入（7.以外の公的手当・援助や養育費等） ☐ 9. 無収入 （□2018年1月2日以降に退職・廃業）

6. 資産の申告

「申込みのてびき」16ページ

項目	内容
★あなたと生計維持者（原則父母）の資産の合計は、2,000万円未満（生計維持者が1人の場合は1,250万円未満）ですか。	はい ・ いいえ

※「いいえ」を選んだ場合は、基準を満たしていないため、給付受給者には採用されません。

項目	内容
★あなたと生計維持者（原則父母）の資産額	あなた 生計維持者① 生計維持者②
※1万円未満は切り捨てて記入してください。	万円 万円 万円

1,000万円未満の金額を記入

7. 就学者・就学前の家族

「申込みのてびき」17ページ

▲就学者・就学前の弟妹の人数（あなたを含む）

人	働いている兄弟は除く
---	------------

▲あなたを除く就学者・就学前の弟妹等

続柄	漢字姓	漢字名	学校の種類	設置者	通学形態
	名字	名前		国・公・私・就学前	自宅・自宅外
				国・公・私・就学前	自宅・自宅外
				国・公・私・就学前	自宅・自宅外
				国・公・私・就学前	自宅・自宅外
				国・公・私・就学前	自宅・自宅外

「続柄」の選択肢

兄弟
姉妹
その他

「学校の種類」の選択肢

小学校
中学校
高等学校
高专（1～3年次）
高专（4～5年次・専攻科）
専修学校（高等課程）
専修学校（専門課程）
短期大学
大学
大学院
幼稚園その他（小学校入学前）

8. その他の家族

▲（「あなた・生計維持者・就学中・就学前の家族」以外の家族）

続柄	漢字姓	漢字名	年齢

働いている兄弟祖父母

「続柄」の選択肢

兄弟
姉妹
祖父母
おじおば
その他

※ 同一世帯に父母ともいる場合、収入の有無に関わらず、必ず父母とも「5. 生計維持者」の欄に入力してください。
（「その他の家族」には入力しません）

マイナンバーの提出 その1

～マイナンバーの準備～

① 誰の？

生徒本人、父母

② 何を？（下記のうちどれか）

- マイナンバーカード裏面のコピー
- 通知カードのコピー
- マイナンバー入りの住民票

（生徒本人と父母以外の家族はいれない）

③ 必ず同封するもの

- 農大二高の身分証明書のコピー

（生徒本人の身分確認書類として必要）

マイナンバーの提出 その2 ～「マイナンバー提出書」を作成し同封～

注意事項（のちに説明する確認書の作成と同じ）

- 黒の消せないボールペンを使用
 - それぞれの人（生徒本人、父母）が記入・署名する
 - それぞれの人（生徒本人、父母）が自分の印を押す
- ※同じ印は使用しない

シャチハタ等のスタンプ印は使用しない（朱肉を使うもの）

訂正の際は、二重線の後にそれぞれの印にて訂正印を押し、
上下左右のスペースに訂正。

【重要】マイナンバー（個人番号）の提出方法



奨学金を申し込む方は、全員こちらの説明資料をお読みいただき、**マイナンバーを提出してください。**

1. 奨学金申込みの準備

- 「奨学金案内」、「申込みのてびき」等に記載の手順に従い、「スカラネット入力準備用紙」への記入や、必要書類の学校への提出等、奨学金を申し込む準備を行ってください。

2. 「マイナンバー提出書」の作成 ①記入方法は2ページ



3. 確認書類の用意 ②用意する書類は3ページ

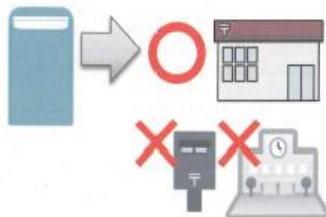
- 本人（生徒・学生）と生計維持者（**最大2人分**）の「確認書類」を用意してください。

4. インターネット（スカラネット）から奨学金を申込み

- 「マイナンバー提出書」の**申込ID・パスワード**を使って、インターネット（スカラネット）から奨学金を申し込んでください。（学校から受け取るスカラネット入力用の「ID」と「パスワード」の入力が必要です。）
- スカラネット入力後、画面に表示される「受付番号」を「マイナンバー提出書」に記入してください。

5. 提出

- 全ての書類（「2.マイナンバー提出書」と「3.確認書類」）を専用の提出用封筒（青色）に入れて、郵便局の窓口から**簡易書留**で送付してください。



- インターネット（スカラネット）から奨学金を申込み後**1週間以内**に提出してください。提出がない場合は、郵便または電話にてご連絡を差し上げることがあります。
- 郵便局の窓口で手続きを行ってください。ポストへの投函や学校への提出はできません。
- 郵送料はご本人負担をお願いします。
- マイナンバー関係以外の奨学金の申込みに必要な書類は、学校に提出してください。

マイナンバー提出書

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、日本学生支援機構（以下、「機構」という）の奨学金の貸与奨学金、給付奨学金又は貸与奨学金と給付奨学金の両方を受けるにあたり、私並びに生計維持者のマイナンバー（個人番号）及び機構が指定する番号確認書類等を提出します。また、私並びに生計維持者は、機構が「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」及び関連法令で定められた範囲で、各自のマイナンバーを利用すること及び地方税情報を利用することに同意するとともに、私が機構から過去に貸与又は支給を受けた奨学金及び今後貸与又は支給を受ける奨学金についても上記のとおり同意します。

インターネット（スカラネット）による奨学金申込用＜申込ID・パスワード＞

申込ID YD19295423 パスワード 2AATPW

↓スカラネット入力が完了し送信後、受付番号が画面に表示されますので、記入してください。

受付番号

（機構受付用）



奨学金申込者本人【生徒・学生】		記入日	年	月	日
氏名（署名）					
マイナンバー（個人番号）					
生年月日	昭和・平成		年		月
現住所	〒 - 都道府県				
電話番号	(固定電話) (携帯電話)				
学校名					

※奥のページはボールペンで正確に記入してください。
○各自が署名・捺印してください。同一の書類・同一の印の使用は認められません。

生計維持者【主として生計を維持している人】		(注)インターネット（スカラネット）で 入力する生計維持者と同一人
氏名（署名）		
マイナンバー（個人番号）		
生年月日	昭和・平成	年

生計維持者【その他に生計を維持している人】		(注)インターネット（スカラネット）で 入力する生計維持者と同一人
氏名（署名）		
マイナンバー（個人番号）		
生年月日	昭和・平成	年

確認書の作成

確認書はいわゆる契約書となるもの
したがって、約束事を厳密に守って作成しなければならない。

注意事項（先に説明したマイナンバー提出書の作成と同じ）

- 黒の消せないボールペンを使用
 - それぞれの人（生徒本人、父母）が記入・署名する
 - それぞれの人（生徒本人、父母）が自分の印を押す
- ※同じ印は使用しない

シャチハタ等のスタンプ印は使用しない（朱肉を使うもの）

訂正の際は、二重線の後にそれぞれの印にて訂正印を押し、
上下左右のスペースに訂正。

(3) 確認書の記入例

本冊子23ページを確認のうえ、作成してください。

《曾与渠学金確認書》

[illegible]

《給付奨学金確認書》

[illegible]

① 本人記入欄

受付番号はスカラネットによる申込入力終了後に表示されます。必ず記入してください。

受付番号

$$\begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 & 0 & 1 & 0 & 0 \end{bmatrix} - \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 \end{bmatrix} - \begin{bmatrix} 0 & 0 & 0 & 1 & 0 \end{bmatrix}$$

※受付番号はスカラネットによる申込入力終了後に発行される番号です。必ず記入してください。

本人	学 校 名		学 年	組	出席番号	電話番号	性別 (任意)
	日本学生高等学校		3	1	6	03-0000-0000	男 - 女
			現	〒 1 2 3 - 4 5 6 7			
	氏 名	フリガナ	住所	東京都千代田区1-1-92			
漢 字		奨学 まなぶ	生年月日	昭和・平成 11年 11月 18日			

西暦・和暦は
問いません。

提出年月日

2019 年 7 月 15 日

電話番号	性別 (任意)
03-0000-0000	☒ 男 ☐ 女

東京都千代田区1-1-92

生年月日 昭和・平成 11年 11月 18日

確認書作成上の注意点

(2) 作成上の注意点

次の注意点をよく読んで、記入例（24～25ページ）を参考に作成してください。

提出された確認書に不備があった場合、作成し直して再度提出していただきます。

- ① 記入前の用紙をコピーして使用する場合は、裏面（約款が記載されている面）とともに両面コピーしたものを使用してください。
- ② 黒又は青の、消せないボールペンで記入してください。
- ③ それぞれの欄は、それぞれの人で記入・署名押印してください。
- ④ 住所は省略せずに記入してください。
- ⑤ 署名は、住民票に記載された表記で、判読できるよう丁寧におこなってください。
- ⑥ 押印は、それぞれの人の印章（ハンコ）を使用してください。
- ⑦ 記入を誤った場合は、誤った箇所を二重線で消し、その人が押印した印を二重線に重ねて押し、近くの余白に正しく書き直してください。

事務部へ必要書類の提出

- ◆なるべく早く提出すること。期限ぎりぎりにならないように。

提出期限：7月16日（月）

提出書類：・様式A（提出書類一覧表）



・様式B（給付確認書）
・様式C（貸与確認書）

※ 申し込む内容によって違う

・その他（該当者は特別控除に関する書類）

- ◆ホチキスの2点止めはしない

「申し込みのてびき」ではそう指示あるが、本校では不要。

これから行う作業

- ① 「貸与奨学金確認書」の本人欄を記入

※丁寧に記入すること



- ② 事務職員に確認してもらい、」その場で押印



- ③ 解散

- マイナンバー提出書の本人欄に押印する際は同じ印を使用する。
この印を親権者の印として使わない（別のものを用意）
- 帰宅後、親権者欄は目の前で父母に書いてもらうこと
- もちろん、申し込みを辞めることも可能（父母とよく話し合う）

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。関係保証加入者については、機関が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関（貸与）に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の借受支給の助正等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。申込後、奨学金採用候補者とならなかった場合は、この確認書兼個人情報取扱いに関する同意書は無効となります。なお、奨学金採用候補者とならなかった場合も含め、提出された申込書類はすべて返却できません。